

令和7年度学校評価に関する報告



砥部町立広田小学校

広田小学校 学校生活アンケート結果

(令和7年12月実施 全校児童 17名)

4：よくあてはまる

3：だいたいあてはまる

2：あまりあてはまらない

1：まったくあてはまらない

	質 問	評価欄 (平均)	
		7年度	6年度
1	自分は授業にまじめに取り組んでいる。	3.4	3.3
2	自分でめあてを決め、進んで自主学習に取り組んでいる。 (自主学習ノートを活用)	3.0	3.2
3	勉強することは大切だと思う。	<u>3.8</u>	3.5
4	教室や学校には、勉強に必要なものがそろっている。 (図鑑、資料、パソコン、タブレット、機械等)	3.7	3.8
5	困ったことや悩みごとを相談できる友達がいる。	3.0	3.0
6	友達は大切だと思う。	3.9	3.7
7	自分にはよいところがある。	2.8	3.0
8	授業がよく分かったり、友達といるのが楽しかったりして学校での生活に満足している。	3.5	3.5
9	広田小学校は、安全に学習したり、遊んだりする環境になっている。	3.7	3.8

※ 下線は、前年度のポイントと比較し、0.3ポイント以上差があった場合

令和7年度 第2学期 学校教育評価

砥部町立広田小学校

各クラスでの実践の内容や子どもの実態を思い浮かべながら具体的に振り返ってください。

(○囲み…町内統一の評価項目)

回答区分A…事務職員を含む全職員 B…校長を含む全教員

C…学担及び専科教員 D…学担

※ 0.4以上アップ○、0.4以上ダウン△、3.0未満□

項目	評価指標		評価	区分
1 教育課程	①	年間指導計画に基づき、教育課程（月行事、週行事、日課）を適切に実施している。 平均 3.5 → 3.8	3.8	B
	・できる限り教育課程を適切に実施するよう努力した。			
2 学習指導	①	体験的な学習（体験活動）や問題解決的な学習を取り入れるなど、指導方法の工夫改善を図っている。 平均 4.0 → 3.8	3.8	C
	②	適切な評価や指導方法の改善などにより、基礎・基本の確実な定着を図っている。 平均 4.0 → 3.5 △	3.5	C
	③	適切な読書指導に取り組んでいる。 平均 2.7 → 2.7 □	2.7	D
	④	既習漢字・計算の練習に意図的・計画的に取り組んでいる。 平均 3.0 → 3.0	3.0	C
	⑤	授業の中で、児童が自分の考えを説明したり、友達の考えに質問したりする時間を確保し、考える力の育成に取り組んでいる。 平均 3.3 → 3.8 ○	3.8	C
	⑥	児童の実生活や地域の実情と結び付いた学習を展開している。 平均 3.3 → 3.5	3.5	C
	⑦	理解が不十分だと思われる児童には、個別に対応している。 平均 3.3 → 3.5	3.5	C
	⑧	学級でのスピーチや発表集会などを通じ、表現力の育成を図っている。 平均 3.7 → 3.8	3.8	B
・各種行事や発表機会が多い本校の特色を生かし、自分の考えを人前で発表することで、表現力の育成につながっている。 ・各学級担任の先生が、話す・聞く力を伸ばそうと工夫を凝らしている。				

3	生徒指導	①	挨拶などの生活習慣を身に付けさせるための適切な指導をしている。 平均 3.7 → 3.7	3.7	B
		②	いじめや不登校等の問題に対して、その予防も含め、積極的に取り組んでいる。 平均 3.3 → 3.8 ○	3.8	B
		③	児童の悩み調査や教育相談を行いながら、児童一人一人の理解や問題の早期発見・解決に努めている。 平均 3.7 → 3.8	3.8	B
		④	仲間づくり等を積極的に行い、児童相互の人間関係に広がりが出るよう努めている。 平均 3.8 → 3.7	3.7	B
		・月1回の心のアンケートをもとに、日頃から児童とコミュニケーションを欠かさないようにし、早期の問題解決に努めた。 ・留学センターとの意見交換や放課後のちょっとした会話を大切に、児童の変化を見極め、早めの対応ができた。			
4	健康・安全教育	①	防災・防火及び不審者侵入等に対する危機管理マニュアルを作成し、避難、防犯訓練等が組織的・計画的に実施されている。 平均 3.5 → 3.7	3.7	B
		②	日常の健康観察が適切に実施され、個への対応がなされている。 平均 3.7 → 3.8	3.8	B
		③	たくましい心と体を育てる体力づくり（水泳・一輪車・マラソン・縄跳び等）に取り組んでいる。 平均 3.8 → 3.8	3.8	B
		・昼休みに教職員がよく児童と外へ出て、一緒に遊ぶことができています。			
5	特別支援教育	①	特別な教育的支援の必要な児童に関する実態把握を行っている。 平均 3.3 → 3.5	3.5	B
		②	校内委員会を開催し、特別な教育的支援を要する児童についての情報交換や対応の検討を行っている。 平均 3.3 → 3.5	3.5	B
		・全校での教育相談をもっと設定する必要がある。			
6	研修	①	研究主題に沿った校内研修が年度計画に基づき、計画的に推進されている。 平均 3.8 → 3.8	3.8	B
		②	全教職員による授業公開及び授業研修会を実施することにより、各教師の指導力向上が図られている。 平均 3.7 → 3.8	3.8	B

7	道徳教育	①	道徳科の授業時数が確保され、児童の心に響く授業が展開されている。 平均 4.0 → 3.7	3.7	D
		②	道徳意識を高めるための多様な指導方法の工夫改善を図っている。 平均 4.0 → 3.7	3.7	D
		③	意図的な場の設定や称揚等を通して、思いやりを態度で表す児童の育成に努めている。 平均 3.7 → 3.4	3.4	B
8	人権・同和教育	①	人権や心の教育に関して適切に指導している。 平均 3.2 → 3.4	3.4	B
		②	人権・同和教育に関する校内研修が、年間計画に基付き、計画的に推進されている。 平均 3.0 → 3.5 ○	3.5	B
		③	教職員と児童や児童同士で、助け合い、励まし合い、認め合う人間関係の育成に努めている。 平均 3.3 → 3.5	3.5	A
・夏の職場研修、秋の全国人権・同和教育研究大会、冬の人権の町づくり集会への参加など、ことあるごとに人権や心の教育を学ばせることができた。					
9	特別活動	①	当番や係活動等、自主的な集団活動ができるよう指導している。 平均 3.3 → 3.5	3.5	B
		②	行事等において、児童の主体的な集団活動や教職員との協働体制の機会が保証されている。 平均 3.3 → 3.7 ○	3.7	B
		③	集会活動の位置付けが明確であり、目的を達成するための工夫をしている。 平均 3.3 → 3.8 ○	3.8	B
・様々な行事がある中で、児童同士だけでなく、教職員が協力し合ってこなすことができた。					
10	組織・運営・事務・管理	①	目指す学校像・児童像・教師像が明確に示され、全教職員が共通理解して、教育活動に取り組んでいる。 平均 3.8 → 3.5	3.5	A
		②	公文書等の適切な管理がなされている。 平均 3.2 → 3.5	3.5	A
		③	個人情報の適切な管理がなされている。 平均 3.5 → 4.0	4.0	A
		④	互いの個性を尊重し、信頼関係と協働体制の確立に努めている。 平均 3.2 → 3.2	3.2	A
		⑤	提出文書、作成文書の処理が迅速・的確にできている。 平均 2.7 → 3.2 ○	3.2	A
		⑥	児童が安全に学ぶことができる教育環境が整っている。 平均 3.2 → 3.3	3.3	A

11 保護者・地域等との連携	①	保護者や地域社会への情報発信を積極的に推進している。 平均 3.7 → 3.5	3.5	A
	②	家庭訪問や学級懇談などを通して、保護者との連携を密に図っている。 平均 3.0 → 3.7 ○	3.7	D
	③	学校行事や授業等で、保護者や地域住民等の人材を積極的に活用している。 平均 3.8 → 3.8	3.8	B
	④	家庭学習の手引を活用し、家庭学習の充実が図られている。 平均 3.0 → 3.0	3.0	D
	⑤	確かな学力の定着と向上のための取組について、家庭や地域に周知・啓発をしている。 平均 2.8 → 3.2 ○	3.2	B
	⑥	人材バンクの整備・活用に取り組んでいる。 平均 3.5 → 3.2	3.2	B
	・地域とのつながりを密にし、稲刈りやふるさとフェスタ、運動会等、行事を大切に実行していきたい。			
☆ <自由記述> 2学期を終えての意見・感想・反省点 ・児童の伸びがよくわかった2学期だった。成長を支える職業をしていて、伸びていく姿がわかるのはうれしい。今後も新学年へのステップを着実にできるよう手を指し伸べていきたい。 ・行事が多い2学期です。稲刈りと陸上大会との間隔やクロッキー交流会での老人会との詰め、ふるさとフェスタの時間配分、自然薯体験の給食停止案など来年度に引継ぎたいことをしっかりと引継いで考えていきたい。 ・対話力を向上させるために、せせらぎタイムを積極的に取り入れることができた。 ・個別指導・支援を丁寧に行う時間を持つことができた。 ・行事が多くて大変だが、どの行事も児童の目標になるので、意欲を維持することに効果があった。				

令和7年度 広田小学校の教育活動に関する アンケート調査集計結果

(令和8年度2月調査)

保護者 15人/15人中 (100%)

4 : 大変よい 3 : だいたいよい 2 : もう少し 1 : 不十分

※ 記述については、一部要約

※ 下線は、平均3.6を0.3ポイント以上下回っている項目

I 学校の教育活動について

	項 目	評価欄 (平均)	
		7年度	6年度
1	学校の教育方針や教育活動について、学校だより・授業公開などでわかりやすく伝えている。	<u>3.9</u>	3.7
2	学校は、一人一人の子供のことをよく理解し、いじめの未然防止・早期発見に努め、子供たちが楽しく学校に通える努力をしている。	3.8	3.6
3	先生は、楽しく分かりやすい授業をしようと努力している。	<u>3.9</u>	3.8
4	学校は、子供たちが進んで学習しようとする態度を育てる努力をしている。	<u>3.9</u>	3.8
5	学校は、子供の学力を高める努力をしている。	3.7	3.6
6	学校は、地域の人や環境（自然や施設など）を活用した学習や学校行事に取り組む努力をしている。	<u>3.9</u>	4.0
7	学校は、教育活動や子供のことについて、相談しやすい雰囲気づくりに努めている。	3.8	3.6

II 健康・安全について

	項 目	評価欄 (平均)	
		7年度	6年度
1	学校は、子供たちの健康や安全のために、機会をとらえて具体的な指導やさまざまな訓練を行っている。	<u>3.9</u>	3.8
2	学校は、子供たちにたくましい心と体を育てるために日ごろから外遊びや体力づくりに心がけている。	<u>3.9</u>	3.8
3	学校は、子供たちが安全に過ごせるように、家庭や地域と連携して、安全管理や環境整備を行っている。	<u>3.9</u>	3.8

III 開かれた学校づくりについて

	項 目	評価欄 (平均)	
		7年度	6年度
1	学校は、学校行事や参観日、学校通信等で積極的に学校の様子を知らせる機会を設けている。	<u>3.9</u>	3.9
2	学校は、家庭や地域の方々に参加していただき、身近な人々と交流する機会を設けるよう努めている。	<u>3.9</u>	3.9
3	学校は、保護者や地域の人たちの思いや意見を聞きながら信頼される学校づくりに努めている。	<u>3.9</u>	3.8

IV 学校行事への参加率

	項 目	評価欄 (平均)	
		7年度	6年度
1	運動会、学習発表会、参観日等の学校行事へ参加して	3.8	3.5

V 下記の行事について、ご意見をお聞かせください。

(1) こどもの日祭り(旧高市小学校会場)について

	項 目	評価欄 (平均)	
		7年度	6年度
1	子供たちへの教育効果があった。	3.7	3.7
2	地域の交流活動の場となっていた。	3.7	3.8
3	来年度以降も継続するのが適切である。	3.6	3.8

(2) 秋季大運動会(広田小学校会場)について

	項 目	評価欄 (平均)	
		7年度	6年度
1	子供たちへの教育効果があった。	3.9	4.0
2	地域の交流活動の場となっていた。	3.9	3.9
3	来年度以降も継続するのが適切である。	3.9	4.0

(3) 学習発表会(広田小学校体育館会場)について

	項 目	評価欄 (平均)	
		7年度	6年度
1	子供たちへの教育効果があった。	3.9	3.9
2	地域の交流活動の場となっていた。	3.8	3.9
3	来年度以降も継続するのが適切である。	3.9	3.8

V(4) 行事(こどもの日祭り、秋季大運動会、学習発表会)について

- ・センターの保護者目線だと留学に行き、初めての行事で再会できること、地域の方々との交流ができることが良かった。過疎化、高齢化も進み、高市の方々の御負担になるのであれば、炊き出しなどもなしにし、運動会でなく、天気によ左右されない体育館内で、地域の方々との交流ができるような何かしらの催しがあればいいと思う。
- ・小さい学校ならではの、誰もが主役になれる出番がある内容があると思う。これからもできる限りの協力をしていきます。
- ・先生と子供たちが一体となって同じ目標を持って取り組まれていると思う。子供の力をしっかりと引き出して貰えていると感じる。
- ・行事や個人面談など、先生方の取り組み方がとても満足するものだったため。
- ・いろいろな経験になったと思ったから。
- ・いずれの行事もしっかりと事前準備がされており、子どもたちの成長が感じられるよい機会となっていると思います。
- ・子供たちが楽しそうにしているのでとてもよかった。
- ・参加者の減少によりイベントの開催に関係者に大きな負担が生じる場合には無理に開催しなくともよいと考えました。
- ・広田小学校の行事は子ども達主体で取り組んでいることが、子どもの笑顔や姿勢からとても強く感じました。学校が決めた内容を子どもが理想通りこなすのではなく、自分たちで考え、取り組み悩みながら、最後までやり遂げて笑顔になる姿に感動しました。
- ・地域との交流も多岐に渡り、子どもが以前通っていた学校では考えられないほど、多様な経験をさせてもらいました。
- ・1年という短い時間でしたが、暖かな心の交流を経験させてもらえたことは、きっと子どもの心に大きな財産になっていると思います。心から、広田っ子で卒業できることを嬉しく思います。これからも広田小学校の素晴らしい行事が続いていくことを願っています。1年間、本当にありがとうございました。
- ・児童主体の行事になっており、活躍の場が設定されていた。保護者や地域の方の参加も多く、児童が地域で大切にされていると感じた。そういう仕組みづくりや、事前の指導は先生たちにとっては、とても手間がかかることだと思います。いつもありがとうございます。
- ・各行事に参加し、子ども達の表情やその後の様子を見て感じたためです。
- ・人数が少ないぶん、地域の方が積極的に参加して下さって交流が持てるのが素晴らしいと思います。